



秋から暮れにかけて、シルバー人材センターでは大掃除や庭木の剪定の依頼が増えます。それに伴い、墜落・転落事故も増える傾向にありますので注意が必要です。

令和5年11月（通算第131号）

発行：  
公益財団法人東京しごと財団  
(東京都シルバー人材センター連合)

## 植木、除草、建物管理… 慣れた作業こそ墜落・転落に注意しましょう

### 植木班 \_\_\_\_\_ 脚立からの転落



#### ここに注意！

- 無理な姿勢で作業しない
- 脚立は安定した場所に設置する
- 開き止め金具は確実にロックする
- ヘルメット未着用の作業は厳禁
- 天板に乗ったり天板をまたがない
- 特に土の上では四脚より三脚を使用して安定させること

### 除草班 \_\_\_\_\_ 法面・斜面からの転落

- 法面・斜面の作業は必ずヘルメットを着用する
- 周囲の状況を十分に確認する
- きわ、崖上など危ない場所は仕事を受けない
- 法面・斜面でのハンマーナイフモア（自走式草刈機）は機械が転倒しやすいため使用禁止



今年度、除草中の墜落・転落事故が発生しています。  
必ず現場を事前確認し、危険な現場は仕事を受けないようにしましょう。

### 建物管理 \_\_\_\_\_ 階段等からの転落



- 蛍光灯交換等の際は、脚立の立て方に細心の注意を払い、ヘルメットを着用すること
- 椅子・机などを代用することは禁止
- なるべく複数人で作業する

- 階段がぬれていたり、躓きやすいものがないか確認する
- 薄暮時の施錠時は必ず明かりをつけて足元を確認する
- ゆっくり降りる
- 窓枠・塀の上などに足を載せないこと



= 寒くなると体が硬くなることも事故原因のひとつです =